

みなと区議会だより

Ⓝ No.159 2005年(平成17年)1月1日

港区議会 / 〒105-8511 (専用郵便番号) 港区芝公園1-5-25 電話 (3578) 2111(代) <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

第4回定例会

11月25日~12月3日

迎春



お台場からのレインボーブリッジ

新年のごあいさつ



港区議会議長

佐々木 義信

あけましておめでとうございます。
区民の皆様には、健やかな新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。港区議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、オリンピックとパラリンピックが開催され、日本人選手の活躍ぶりもまだ記憶に新しく、また、アメリカ大リーグでもイチロー選手が新記録を樹立するなどスポーツの明るい話題に日本中が沸きました。

しかし、世界情勢に目を転じれば、イラクの情勢は安定せず、世界各地でテロ事件が多発するなど、世界の平和と安全を揺るがす要因は払拭されておりません。また、国内でも、新潟県中越地震や台風による被害の発生、児童虐待や誘拐事件といった幼い命が犠牲となる事件の頻発、歯止めのかからない少子化、拭い切れない不況感など、将来への不安が増幅した1年だったように思います。

こうした内外の状況にあつて、区民の皆様が安心して快適な生活を送れるよう区議会は、新たに区長に就任した武井雅昭区長とともに、乳幼児医療費助成制度の充実、港区男女平等参画条例の制定、みなとタバコールモデル地区の拡大、コミュニティバス「ちいばす」の運行開始等を実現し、また米軍ヘリポート基地(赤坂プレスセンター)の早期撤去を防衛施設庁に要請するなど、取り組んでまいりました。

今年も区を取り巻く状況は厳しく、いわゆる三位一体改革をはじめ真の地方分権の確立、少子高齢化対策の拡充、介護保険制度の見直しによる区民サービスの充実等々さまざまな課題が山積しております。区議会は議決機関として区民の皆様の期待と要望に応えるため不断に努力し、その職責を全うしてまいります。

さて、本年は、終戦からちょうど60年目という節目の年に当たります。戦後の荒廃から復興へ、そして繁栄を目指し邁進してきたわが国は、今日様々な社会問題を抱えながらも、人々は幸福と平和を享受することができました。

港区は、昭和60年8月15日に港区平和都市宣言をしてから20周年を迎えます。広く世界に真の平和が訪れるようにとの願いを込め、年内に「平和の灯」を区立芝公園に設置する予定です。

港区の発展と、区民の皆様の今年一年のご多幸を祈念し、新年のあいさつさせていただきます。

議長 佐々木 義信

副議長 山越 明

阿部 浩子

なかもえ由紀

樋渡 紀和子

杉本とよひろ

七戸 淳

森野 弘司郎

菅野 弘一

いのくま正一

熊田 ちづ子

秋元 ゆきひさ

古川 伸一

矢野 健一郎

杉原 としお

岸田 東三

鈴木 洋一

星野 喬

風見 利男

湯原 信一

達下 まさ子

林田 和雄

清水 一郎

井筒 宣弘

きたしる勝彦

鈴木 たけし

沖島 えみ子

北村 利明

渡辺 専太郎

藤本 潔

横山 勝司

島田 幸雄

大蔭 幸雄
(議席番号順)

港区子ども医療費助成条例の一部を改正する条例を可決

乳幼児から中学生までの医療費を助成

平成16年第4回定例会は、11月25日から12月3日までの9日間にわたって開会されました。

定例会では、11人の議員から区長、新教育長に対して区政全般にわたり、代表・一般質問が行われたほか、区長から提出された案件等を審議しました。

区民の皆さんから提出された請願については、3件を採択したほか36件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書9件を可決し、関係機関へ送付したほか、都区財政調整主要五課題の早期解決に関する決議を行いました。



採択した請願

▼南青山6丁目の下水道工事後、公衆トイレを復旧しないようお願いする請願
(要旨) 南青山六丁目の公衆トイレは、ホームレスの居住、自動車運転手の違法駐車など、風紀・安全上の問題があるため、下水道工事終了後に予定されている同トイレの復旧を中止されたい。

▼「(仮称)南青山プロジェクト」事務所建設計画に関する請願
(要旨) 南青山二丁目の「(仮称)南青山プロジェクト」事務所建設計画に関して、近隣の住民と十分な話し合いが行われるよう建築主へ働きかけられたい。
(仮称)カーサフェリス白金高

不採択とした請願

▼16港街土第34号河川法第20条に基づく河川工事の施工承認に関する請願
右の請願は、願意にそいがないとの理由で不採択となりました。

継続審査とした請願

▼港区白金1丁目25番高層マンション建設計画に関する請願
民間人保護の国際人道法であるジュネーブ条約追加議定書ならびに、国際刑事裁判所(ICC)の速やかなる批准を日米両政府に求める意見書採択に関する請願

▼無差別殺戮兵器クラスター爆弾の使用禁止を求める意見書採択に関する請願
▼地元中小建設産業従事者の経営と生活危機打開のための緊急対策を求める請願

▼地元中小建設産業従事者の経営と生活危機打開のための緊急対策を求める請願
▼強行する森ビルの「虎ノ門・六本木」・「虎ノ門・麻布台」再開発について、住民の合意が取れるまで、都市計画決定下さないように港区議会・各派各議員に依頼する請願

▼仙石山(虎ノ門5丁目地区の一部)・虎ノ門・六本木地区及び虎ノ門・麻布台地区両市街地再開発区域に含まれる「虎ノ門・六本木地区及び虎ノ門・麻布台地区両市街地再開発準備組合」による再開発の申請を取り消し、白紙に戻して頂くことに関する請願

▼「虎ノ門・六本木地区市街地再開発準備組合及び虎ノ門・麻布台地区市街地再開発準備組合」の長年にわたる街づくりへの取り組みに理解をいただき、当地区の街づくりの早期実現に向けて協力を求める請願

▼赤坂五丁目TBS再開発にあたり北側住居環境維持に関する請願

▼赤坂四丁目葉研坂北地区再開発計画に関する港区環境影響調査実施についての請願

▼政党助成金制度の廃止の意見書提出に関する請願
▼浜岡原発の原発震災を未然に防

▼消費税の増税計画に反対する請願

▼六本木七丁目区域出雲大社前の通りに別して、六本木通りへの横断歩道及び信号機設置に関する請願

▼青山通り、外苑東通りを走るコミュニティバスの運行を求める請願
▼旧納給小校庭にある「みなとみどりっ子クラブ」のピオトープ・田畑を、ピオトープ公園に拡充する請願

▼住居表示の早期是正に関する請願
▼安定した公的年金制度の確立等につき意見書の提出を求める請願

▼港区にフットサル場の設置を求める請願
▼教育基本法の改悪反対の意見書提出に関する請願

▼劣化ウラン兵器禁止に関する請願
▼港区白金台1丁目住民の住環境および白金小学校の教育環境維持のため、仮称コンフォート白金台の計画見直し及び誠意的に対話をするよう指導していただくことを求める請願

▼「(仮称)港区麻布十番3丁目計画」新築工事に関する請願
▼「郵政事業民営化に反対する意見書」の提出を求める請願

▼六本木福祉会館(仮称)設立に関する請願
▼介護保険制度の全般的な見直しにあたり、誰もが安心して利用できる

できる介護保険制度の改善を政府に求める請願
(仮称)南青山6丁目計画」賃貸ワンルームマンション新築工事に関する請願

▼虎ノ門法曹ビル建設計画にあたって事業主・施工業者に住民と誠意をもって話し合いをもつよう求める請願

▼強行する森ビル(株)の虎ノ門・六本木地区市街地再開発に反対する請願

▼国民が安心して暮らせる年金制度確立のために、政府に年金「改革」法の実施を中止することを求める請願

▼「教育基本法の改正を求める意見書」採択に関する請願
▼二〇〇五年度「港区教育予算」に関する請願I

▼二〇〇五年度「港区教育予算」に関する請願II
▼二〇〇五年度「港区教育予算」に関する請願III

▼二〇〇五年度「港区教育予算」に関する請願IV
▼二〇〇五年度「港区教育予算」に関する請願V

継続審査とした案件

▼区長提出案件
▼港区組織条例の一部を改正する条例

意見書を提出しました(要旨)

新潟中越地震被災者の救援と生活再建のための支援の抜本的強化を求める意見書

被災地救援と生活再建のための措置を緊急に講じることを求める。

一 避難所ごとに、医師、看護師、保健師、ヘルパー、カウンセラーなどを常駐配置して、医療・保健態勢を抜本的に強化すること。

二 希望者全員が入居できるように仮設住宅をすみやかに設置すること。

三 被災者生活再建支援法を抜本的に改正し、住宅再建への公的支援を強めること。

四 中小業者・地場産業の復興に、住宅本体の再建への公的支援と同じように、直接補償をおこなう、破壊された農地と農業施設、農業被害への補償も実施し、当座の融資として無担保・無利子で返済期限も長期にするなど改善すること。

五 地域医療の拠点となってきた医療機関の再建に、国の強力な公的援助をおこなうこと。

内閣総理・内閣官房・財務・国土交通・経済産業・厚生労働・総務・農林水産大臣
衆議院・参議院議長 あて

避難指示が解除される三宅島民への支援を抜本的に強化することを求める意見書

自然災害の被災者の人命と生活再建を第一とする立場にたつて、次の施策を講じることを強く求める。

一 住宅再建のための、支援金の支給額を大幅に増額すること。

二 事業再開のための、融資にとどまらず、独自の財政支援措置を実施すること。

三 村が雇用確保のために行う施策への支援、社会基盤の整備な

ど、高齢者や障害者を含め島で村民が生活していくためのあらゆる手立てを尽くすこと。

四 火山ガスから身の安全を守るための、帰島後の安全対策に万全を尽くすこと。

五 帰島する村民に対し、引越費用と帰島のための交通費などを、都として助成すること。

六 帰島しない村民に対しては、都営住宅の提供と家賃の減免などを継続し、生活できる環境を整え、充実すること。

東京都知事 あて

古川多目的貯留施設の早期整備を求める意見書

古川下の「多目的貯留施設」についても雨水整備クイックプランの重点地区である「南麻布地区対策」と並行して、早急かつ着実に進めるよう強く求める。

東京都知事 あて

都心区の実情を踏まえた都区財政調整制度改革の実現を求める意見書

一 都区財政調整制度について、都区間の財源配分等の問題の解決とともに、二十三区における財源配分の方法の見直しについても速やかに検討し、実施すること。

二 制度の抜本的な見直しに至るまでの間、都心区の様々かつ膨大な財政需要を適切に反映するため、昼間人口や高地価など特有の状況に対して十分な配慮を行うこと。

東京都知事 あて

(8ページ上段へ続く)



の利便を図るサービスの提供を
実施しては。(3)区では、撤去し
た放置自転車をリサイクルして
いるが、リサイクル自転車を駐
輪場に置き、通勤、観光等の足
として活用できるシステムを構
築しては。



▲歩道を専有している放置自転車

答弁 (1)「交通整理員」の導入を
検討する。(2)公の施設での自転
車の修理・点検事業の可能性や、
関連業界との連携を検討する。
(3)他の自治体の運営方法と利用
実態等の情報収集を行い、導入
効果について検討する。

認証保育所保育料の補助について

質問 認証保育所に通所する児童
の保護者に対する保育料補助事
業の実績が不振。補助の不十分
なことが原因と考えられる。(1)
所得制限の見直しが必要では。
(2)0歳児から2歳児の世帯を対
象にした補助制度を充実しては。
答弁 (1)待機児童解消に効果的な
制度となるよう改めて検討を加
える。(2)所得制限の見直しと併
せ、制度内容の充実に向けて検
討する。

介護保険制度の見直しについて

質問 港区では、介護保険制度導
入当初に比して要介護認定者数
介護給付費とも、平成16年3月
時点で増大している。これは要

支援・要介護1の要介護認定者
の増加が主な要因。(1)介護予防
の充実を図るとともに、在宅サ
ービスと施設双方のバランスをと
る施策が重要では。(2)介護サ
ービスの質の確保と向上をどのよ
うに進めていくのか。(3)3年毎
に見直される保険料の、平成18
年度以降の額は。(4)第3期港区
介護保険事業計画の策定にあた
っての取り組みは。

答弁

(1)第3期介護保険事業計画
の中で総合的な介護予防事業に
取り組む。また、給付の適正化
と在宅サービスの充実を努める。
(2)ケアマネージャーに対する実
務研修等で質の向上を図ってい
く。(3)平成18年度以降、現在の
保険料水準を維持することは困
難だが、低所得者への配慮は国
へ要望していく。(4)学識経験者
公募区民等で構成される計画策
定委員会の設置等、計画に区民
や関係者の意見を反映する。

妊産婦健康診査等について

質問 (1)妊婦は、出産までに15
回の検診を受け、概ね7万円
程度の検診費を出費している。
少子化対策の一環として、現行
2回の無料検診とは別に、妊婦
が検診を受けた場合の費用助成
を。(2)出産一時金は若い世代に
とって大きな負担。出産一時金
の貸付制度、受領委任払い制度
の早期実施を。

答弁

(1)「次世代育成支援対策行
動計画」を総合的に進める中で
検討すべき課題と考える。(2)出
産費用の貸付制度、受領委任払
い制度の導入を検討する。

学校給食に対する自然災害の影響

質問 災害による野菜価格の高騰
で、学校給食の現場が苦勞して
いると聞く。価格高騰という予
期せぬ状況に置かれた学校現場
に対し特別支援を講じるべき。
答弁 早急に対応すべき課題と考
えている。

**大規模災害に対する備えは
区の責任で万全にせよ**

共産党議員団

災害対策について

質問 (1)区が避難所に指定してい
る耐震補強が未実施の施設は、
計画の前倒しを行うべき。(2)指
定避難場所の学校・福祉会館な
どの雨漏りは早急に改善を(3)
学校調理室の活用が重要。都市
ガスが停止してもプロパンガス
で対応出来るよう、装置を持つ
東京ガスとの協定など対策を(4)
学校校庭、公園などへの下水道
結型仮設トイレの増設を急げ。



▲南桜公園の下水道直結型仮設トイレ

答弁 (1)前倒しを行う。(2)施設の
状況に応じて改善する。(3)東京
ガスと災害時の応急対策を検討。
(4)一時集合場所や広域避難場所
に指定されている公園を優先。

国保の減免制度の周知と拡大を

質問 (1)区民に対し、法定減免、
一般減免制度などの周知徹底を。
(2)港区でも均等割額のみの世帯
も一般減免の対象にすべき。
答弁 (1)今後も周知に努める。(2)
特別区の特例減額として1割減
額を上乘せする制度を活用し負
担を軽減している。

水害対策について

質問 (1)古川下の「多目的貯留施
設」建設計画の早期具体化と南
麻布地区対策を都に申し入れよ。
答弁 (1)浸水対策に効果的な止水板の
設置希望者への技術援助を含め
設置補助制度をつくり、普及を。
(2)古川の護岸整備を都の責任で
事業が進むよう区としての積極
的な役割を果たせ。

生活保護行政について

質問 (1)都は渋谷川・古川多目的
貯留施設を新たに計画し、整備
方法について検討をはじめた。
また、南麻布地区も、「新クイ
ックプラン」で整備する。(2)技
術的支援や補助としての妥当性
も含め検討。(3)都に要請し、区
も協力する。

ちいばすの路線の改善と新設を

質問 (1)一本おきに区役所前を走
るようにするなど、ルートの改
善を。(2)青山地域などの交通不
便地域にも運行せよ。(3)30歳以
上で希望する方には、無料パス
の支給を。
答弁 (1)現ルートはアンケート等
から決めた。実績、ノウハウ等
を積み重ねることが重要。(2)
路線の新設は将来的な課題。(3)
今後の利用状況等を見る。

ヒートアイランド現象の対策は?

質問 (1)巨大ビル建設では、まち
づくりの根本が問われている。
(2)夕留、品川駅周辺の巨大ビル
群の事業者に対し事業者責任を
求め、現時点での総合アセス実
施。(3)ヒートアイランド現象の
対策を事業者にとらせよ。(4)今
後は単体でなく全体のアセスに
改めよ。(5)東京都のアセスメン
トも同様の制度にするよう強く
要望せよ。
答弁 (1)新たな開発に対しては、
周囲の環境への影響を極力抑え、
より広域的な環境へも十分配慮
するように事業者を指導する(2)
要因が複合的なので、事業者責
任と総合アセスを求めることは

「猫飼育ルール」の創設を

困難(3)緩和する対策を求める。
(4)現時点では困難。関係部課の
連携指導で、実効性を高める。
(5)要望することは考えていない。
質問 (1)ホームレス猫の繁殖や近
隣被害を防ぐため、去勢・不妊
手術への助成頭数を増やせ。(2)
効果的対策を打つためにも、台
場など調査しやすい地域から地
域の協力も得て実態調査せよ。
答弁 (1)実情にあわせて助成。(2)
台場地区では、協力が得られそ
うなので実態の把握に努める。

「三位一体改革」の影響について

質問 国や都の補助金削減について。
答弁 財源確保を国・都に求める。

支所改革について

質問 (1)平成18年度の区役所改革
の全体像と、17年度の見直しに
ついて。(2)支所改革は、支所で
各種手続きや相談が出来る。本
所を利用する区民の方は各課へ
行かなければならず、手続きが
大変である。本所管内における
「芝支所」をどう解決するのか。
答弁 (1)18年度の見直しは、支所
が「地域における地域コミュニ
ティや協働の中核」、「区民が身
近なところで行政サービスを受
けることができる区政の第一線
にたつ総合窓口」として機能す
ることを目指す。区役所改革は
継続していく。17年度は、証明
書自動交付機の設置、プライバ
シーに配慮した相談窓口レイア
ウト改修やテレビ電話を用いた
相談システムの試行等を実施。

民主クラブ

(2)支所と同等の機能を有する総
合受付窓口を検討。
質問 (1)23区間の財源配分におい
て、現在の算定方法が続く限り、
港区が不交付という状況は打開
できない。港区民の納税努力が
報われる制度に改善のこと。(2)
改善にむけた区のビジョンは。
答弁 (1)東京都と交付区に、執行の監
視システムの構築を要求すべき。
質問 (1)区に直接還元されない現
状は、区民感情に照らして、決
して妥当とは考えていない。制
度の見直しの必要性を強く感じ
ている。(2)都心区の財政需要を
適正に反映するものとなるよう、
東京都等に働きかけていく。(3)
システムの構築は考えていない。

障害者支援について

質問 (1)障害者福祉事業団を法人に。(2)就労援助事業をより一層支援すべき。(3)民間事業者に障害者雇用の働きかけを。

答弁 (1)平成17年度中の社会福祉法人化を目指す。(2)今後も就労・生活支援に向けた取り組みを支援する。(3)民間事業者と連携し障害者雇用の啓発と拡大に努める。

生活道路の整備について

質問 幅員4m未満の生活道路の整備と今後の対策は。

答弁 道路状況や建築物の調査などを行いながら、4m未満の区道について拡幅を検討する。

ドッグランについて

質問 (1)区は、ドッグランの設置が難しく実現にいたっていない。いつまでも放置出来る問題ではない。(2)愛犬家などの人達が一時的にイベント等を利用する場合、区の支援について。

答弁 (1)区民の幅広い意見を取り入れ検討する。(2)どのような支援が可能か検討する。



▲ドッグラン

ヒートアイランド対策について

質問 (1)ヒートアイランド対策のための詳細な気温分布調査の実施について。(2)東京を直撃した

台風は港区内に浸水の大被害をもたらした。東京都へもヒートアイランド対策を求めるべき。

答弁 (1)平成17年度から区内全域にわたる気温や湿度の基礎調査を実施する。(2)地球環境に配慮した実効性のある対策となるよう東京都に対し要望していく。

中小企業の支援強化について

質問 中小企業に対し、中小企業診断士を活用、支援を強化すべき。また、中小企業経営者に幹事書の交付とあわせ、融資診断書を発行したらどうか。

答弁 融資診断書の発行を含め検討する。資金を必要とする中小企業には、信用保証を受ける一助となるよう支援策を実施する。

区立幼稚園配置計画の見直し

質問 (1)区立幼稚園配置計画の見直しの中にある通園手段である「通園バス」についての考えは。(2)区立幼稚園で通園バスを走らすことになれば、私立幼稚園との関係についての考えは。

答弁 (1)区立幼稚園の望ましい配置と通園区域を考えるに際して「通園バス」という通園手段も検討している。(2)共存共栄を基本に、協調を図る方策を検討している。

「教育の港区」の目指すものと港区政への区民参加の現状

オンブズマンなど二票の会

「教育の港区」について

質問 (1)「教育の港区」の目指すものは何か。(2)特色ある学校づくりは、区民、保護者の意見や要望を十分汲み取ることが必要。

答弁 (1)区民に信頼される学校。区民と共にある学校。子どもたちが誇れる学校を目指す。(2)地域人材との連携や予算措置など、十分な支援をしていく。

介護保険制度について

質問 (1)介護相談員連絡会での、利用者の声が事業者に的確に伝えられていない。また、一部の職員しか出席していない。(2)介護サービス第三者評価制度を、区独自の制度とし、より客観的で正当な制度を検討すべき。

答弁 (1)今後、介護相談員連絡会には区関係職員を積極的に参加させ効果的な運用に努める。(2)独自の委員会を設置している。今後とも適切に運営していく。

都区人事交流のあり方について

質問 東京都から派遣される職員

のうち、平成8年以降全てが財政課長である。港区のプロパー職員を育成し港区の立場に立つて行動出来る職員を配置すべき。答弁 区民の視点に立った施策を推進出来る幹部職員を計画的に育成し適材適所の配置に努める。

港区政と「区民参加」について

質問 (1)区が、最近実施した「区民の声を聴く会」では参加者0が2回もあり、情報伝達の方法が間違っていたのではないか。(2)リーブラには306団体の利用者がいる。ここから代表一名を参加させて然るべき。また、積極的な参加の働きかけを行ったのか。(3)「広報みなと」は、港区民の大部分が目を通す情報紙。区民参加要望の記事に、工夫とアイデアはないか。(4)区内の掲示板は、大変良いコミュニケーションの場になる。老朽化したものも含め、活性化したら。

答弁 (1)区民の参加の機会を設ける努力が必要と考える。(2)テーマによっては対象別、地域別に呼びかけるなどの工夫が必要。(3)記事が、目につくよう、囲み模様にするなど工夫する。(4)町会、自治会や区民の意見を聞き、有効活用を図る。老朽化した掲示板は順次、補修等実施。

男女平等参画センターについて

質問 男女平等参画センターの果たす役割は大きい。拠点施設として民主的な運営について。

答弁 事業実施の拠点施設となるよう施設運営に取り組む。

新教育長に期待する！

施策の優先順位を明確にし、まず公立中学校の活性化に取り組み！

みなとかがやき

質問 港区内の公立小学校19校で児童数は、約5千500名。公立中学校10校の生徒数は、約1千600名。そのうち100名以下の中学校が5校。心身共に発達が著しい中学校の生徒が、クラブ活動も満足に出来ない教育環境のままにしておくことの責任を教育委員会はどう考えているのか。

答弁 区立小学校の卒業生の約半数が私立中学校などを選択する現状をみると、公教育に対する期待が薄らいでいることは否めない。港区ならではの、質の高い教育を提供することで、公立離れを止めることが必要。特色ある学校づくりや教育環境の整備等の課題を着実に解決することで、魅力ある学校教育を推進する。

質問 教育委員会が抱えている諸課題の優先順位についてどう考えているのか？

答弁 最も優先的な課題として、一人でも多くの子どもを区立学校に通わせたいと考えている。魅力ある学校づくりを進める中で、就学率の向上にまず力を注ぐ。

教員の質の向上策は？

質問 教員は、子どもが好きでなければ成り立たない職業。学校とより一層連携を深め、高い志と豊かな感性、優れた実践力のある教員の育成を目指していく。

災害時にスムーズな避難及び避難所運営がなされるよう対策を

仲間へ勇気の会

質問 (1)一時集合場所、広域避難場所、避難所が混同されやすい。避難経路の周知徹底が必要。(2)実際に避難所となる施設ごとに、災害時を想定した避難所運営訓練をすべき。(3)避難時の混乱を減らすため、避難所ごとに「避難所管理運営マニュアル」を作成し、住民合意の上で、避難場所の割当、役割分担、生活ルールなどを細かく決めておく必要があるのでは。(4)災害時のベクトル対応について、区の防災計画や保健所のマニュアルに規定はあるが、混乱を避けるため、さらに一歩進んで獣医師会と協定を結び、動物と同行避難できる場所の指定や避難場所内での収容場所、収容方法等、具体的対応を定めるべき。(5)防災リーダーの任命・育成が重要では。被災者に栄養のあるおいしい食事が大量提供出来るよう、学校調理設備をプロパンガス併用釜にするよう要望。

答弁 (1)普及に努める。(2)避難所運営訓練は有意義。今後、地域防災訓練の充実に取り組む。(3)地域防災協議会に対し、マニュアルづくりを積極的に支援していく。(4)都獣医師会中央支部と今年度中に協定を締結し、具体的内容を協議していく。(5)今後、地域防災協議会の体制強化と防災リーダーの育成に努める。

中越地震を受けて

港区地域防災計画の見直しを。水害への抜本的対策を。新教育長の施策展開は。

ネットワークみなと社民

質問 中越地震の経験を区地域防災計画の見直しに反映すべき。答弁 教訓を生かして、より実効性のある計画へと早期に修正。

質問 「港区災害時医療救護マニュアル」の見直しと在宅介護支援センター等との連携、災害弱者への備蓄品の充実を。答弁 マニュアルや備蓄は見直す。

質問 地震時の帰宅困難者への対応と大学との連携等の対応を。答弁 東京都等と連携し対応検討。

質問 「港区建築物耐震診断助成」を利用しやすい助成とすべき。答弁 耐震化が進むよう見直す。

迎え



各会派の抱負

自民党議員団



島田 幸雄



きたしろ 勝彦



岸田 東三



森野 弘司郎



大藪 幸雄



鈴木 たけし



鈴木 洋一



菅野 弘一



佐々木 義信



井筒 宣弘



杉原 としお

明けましておめでとうございます。港区民の皆様には、お健やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、台風の上陸により、全国各地で大きな災害をもたらしました。また、9月23日には新潟県中越地方に、震度七・二の地震が発生し、多くの方々被災されました。

被災をされた方々や犠牲になられた皆様に、お見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を願う次第です。

自民党議員団は、こうした教訓を基に、大都市、港区の安全確保、災害の未然防止のために今年も努力をしております。

発展著しい港区は、今後も集合住宅などの建設計画が続き、定住人口も増加の一途をたどっております。

近年は、皆様からの区民税も純増で、基金総額、八百億円余を積み立てることができました。しかしながら、高齢化が著しい港区民のため、安心して生涯を過ごせる「港区」を目指し、施設整備等を進めると共に、将来を担う子供達のために医療費無料制度を四月から実施すると共に、保育園の定員増を図ると共に施設の充実と、待機児ゼロを目指すと共に安心して子育てができる「港区」を目指してまいります。全国的に、子供を取り巻く環境が悪化する中、安全な「港区」の街づくりを、議員団一丸となって努力をしております。

共産党議員団

明けましておめでとうございます。みなさんとの協同で、中学3年生までの医療費の無料制度、介護保険料・利用料の軽減の拡大、コミュニティバスの運行と無料乗車券の発行、小・中学校の特別教室・幼稚園へのエアコン設置の具体化、白金台5丁目公務員宿舍跡地を児童遊園用地として購入、区債の繰り上げ償還による約1億円の経費節減、ワンルームマンション建設条例制定、建築紛争予防条例の改正、区民向け住宅家賃の凍結、平和の灯の設置、電波障害対策等々、さまざまな要求を実現してきました。

小泉自民・公明政権は、深刻な長期不況、リストラ、賃下げなどで国民生活が大変な状況なのに、年金改悪の強行、高齢者控除の廃止、年金控除の削減、定率減税の縮小・廃止、イラクへの自衛隊の派遣延長など、国民の思いとは大きくかけ離れた悪政をすすめています。区民生活を守る地方自治体の役割はますます重要になっていきます。

党区議員団は、全国トップレベルの豊かな財政を区民の暮らし・福祉・教育・中小企業のために使うあたり前の区政、区民のみなさんの声が活きる区政の実現にむけ、引き続きがんばってまいります。

今年もみなさんのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



沖島 えみ子



星野 喬



いのくま 正一



北村 利明



風見 利男



熊田 ちづ子

オンブズマンみなと一票の会



秋元 ゆきひさ



樋渡 紀和子

新年あけましておめでとうございます。新しい年に寄せて一言ご挨拶申し上げます。

新世紀を迎えて5年目となりますが、必ずしも明るく希望の持てる未来へと展望が開かれた21世紀と言える状況でしょうか。

私達を取りまく家庭、地域環境さらに社会、経済環境、つくづく行政、政治環境、そして何より大切なこの地球環境、これらすべてに共通するキーワードは安全、安心ではないでしょうか。

いまの私達の暮らしが明日の子ども達、日本の未来を明るく照らす輝かしい光を放っていないかならないはずで。

昨年11月某民放「ガイアの夜明け」を見ました。内容は長野県しなの鉄道を2年で赤字に戻した元旅行代理店社員、前しなの鉄道社長M氏が今度は、埼玉高速鉄道の再建のため社長として赴任してからの約1年のドキュメントでした。

そこで改めて再認識させられたのは、官、役所のぬるま湯体質そして時代錯誤です。最後にとり残される20世紀の遺物でしょうか。

各会派の連絡先

自民党議員団	(3578) 2927	民主クラブ	(3578) 2938	みなとかがやき	(3578) 2928
公明党議員団	(3578) 2935	オンブズマンみなと一票の会	(3578) 2969	仲間へ勇気の会	(3578) 2926
共産党議員団	(3578) 2945	港区民クラブ	(3578) 2925	ネットワークみなと社民	(3578) 2940

新春を



公明党議員団

明けましておめでとうございます。常日頃から公明党にお寄せ頂いているご支援に対して衷心より御礼申し上げます。国政においては、行財政の構造改革に伴う三位一体改革、郵政民営化、国外ではイラクの自衛隊派遣、北朝鮮の問題など難問が山積している中で、公明党の存在、位置付けが揺るぎないものとなりました。ますます重くなった使命と責任を果たすために、新たな自覚で「庶民の目線」に立った政策の実現、改革の推進に取り組んでまいります。

港区においては、武井港区長が誕生し、新たなスタートを切りました。ちいばす(コミュニティバス)の実現、基本計画の見直し、緊急事業の前倒しなど積極的に区政運営にあたってまいります。更には、新年度より子供医療費(通院・入院・食事療養費)の中学生までの完全無料化が実現します。区議会公明党は、生活者の感覚を大切にして、福祉、住宅、中小企業、教育施策の充実に力を注いでまいります。さらに、従来にもまして積極的な取り組みが求められております環境対策の充実、「安心・安全のまちづくり」など港区を取り巻く、これらの諸課題の解決に向け全力で取り組んでまいります。区民の皆様のご多幸と繁栄を心より祈念すると共に、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



藤本 潔



達下 まさ子



杉本 とよひろ



山越 明



林田 和雄



古川 伸一

民主クラブ

新年あけましておめでとうございます。昨年は、アテネオリンピックでの日本選手の大活躍に湧き、世相に明るさを感じることができました。

一方で夏の熱帯夜・真夏日の記録更新・大型台風直撃など、異常気象とも言える現象が多発しました。まもなく地球温暖化対策に関する取り組みがたまった「京都議定書」が発効が見込まれています。将来に禍根を残さぬよう、公園や緑地の確保など環境問題、特に地球温暖化やヒートアイランド現象に対する対策を強めていかななくてはなりません。この数年、港区の街並みは、大きく変化いたしました。環境の視点を強化し、街づくりのあり方を見直さなくてはならない時期に来ていると思います。私も会派は、施策の是非を問いつながら積極的な提言を行い、時には厳しくチェックしてまいります。魅力ある教育環境の整備、少子化対策、高齢化社会への対応、産業育成、環境問題をはじめ、区民の安全を確保し福祉の向上のため、区民生活に直結する諸課題に対し取り組んでまいります。身近な区政の推進、並びに区民福祉の向上のため、これらの施策の実現に向け区民の皆様とともに、励んでまいります。皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。今年もよろしく申し上げます。



清水 一郎



七戸 淳



横山 勝司



矢野 健一郎

みなとかがやき

あけましておめでとうございます。同僚議員だった小斉氏が、昨年度区長選挙に挑戦したため、一人会派になってしまいました。みなとかがやきの理念を忘れず、初心に帰って皆様の納めていただいた税金が、一円たりとも無駄に使われることがないように、今年も行政を厳しくチェックしてまいります。命が軽んじられている現状を憂うだけでなく、犯罪の抑止のためにも街の環境美化に全力で取り組んでまいります。本年も気軽に声をかけていただければ幸いです。



湯原 信一

港区民クラブ

新年あけましておめでとうございます。常日頃から区民の皆様からのご厚情に感謝申し上げます。区民が安全に安心して暮らせるまちづくりのためには、基本計画事業の前倒しや、将来予測に基づいた積極的な計画の具体化が求められています。区民の期待に添えていくことが皆様から信託を得た私に課せられた使命であることを肝に銘じ、今後の区政に反映させていただきます。今年1年の皆様のご多幸を祈念し、新年のご挨拶とします。



渡辺 専太郎

ネットワークみなと社民

新年あけましておめでとうございます。今年も初心を忘れず「区民が主役の港区」の実現を目指します。「区民の悩みは私の宿題」として、子育て支援、教育改革、高齢者や障害者への福祉サービスの充実、安全で安心できるまちづくり、環境やリサイクル、男女平等政策等、常に区民の視点で魅力ある港区になるよう全力で取り組んでいきます。今年もご支援の程、心からお願い申し上げます。本年が皆様にとって、よい一年になるようお祈り申し上げます。



阿部 浩子

仲間へ勇気の会

新年あけましておめでとうございます。昨年の流行語大賞は、アテネ五輪で金メダルを獲った水泳の北島選手の言葉「チヨウ気持ちいい」でした。アテネ五輪での日本の活躍は、暗いニュースの多い中、国民に元気を与えてくれました。仲間へ勇気の会として、新しい区長・教育長のもと、今年も区民の皆様へ元気と勇気を与えられるよう、区政全般の課題に全力で取り組んでまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしく申し上げます。



なかまえ 由紀

議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

※略称 オンブズ一票の会…オンブズマンみなと一票の会 ネットみなと社民…ネットワークみなと社民

Table with columns: 案件名, 自民党議員団, 公明党議員団, 共産党議員団, 民主クラブ, オンブズ一票の会, 港区民クラブ, みなとかがやき, 仲間へ勇気の会, ネットみなと社民, 議決結果. Rows include various council resolutions and requests.

米軍ヘリポート基地撤去を要請



港区には23区唯一の米軍基地があり、米軍ヘリコプターの離発着による騒音と事故発生危険性が問題となっています。

リポート基地の撤去に向けた要請を米国はじめ関係機関に行ってきた。去年11月22日には、区議会議長、副議長と区長が米軍施設を所管する防衛施設庁を訪問し、米軍ヘリポート基地の早期撤去と、六本木トンネル工事に伴い都立青山公園内に設置した臨時ヘリポート用地の現状回復と返還を求め、防衛施設庁長官あて要請書を提出しました。

日本郵政公社民営化に関する意見書

郵政事業の果たす公共的・社会的役割の重要性を考慮し、民意を十分反映し民営化を迅速に進めることのないよう強く要請する。

内閣総理・総務・財務・金融担当 経済財政政策担当・郵政民営化担当・行政改革担当大臣 衆議院・参議院議長 あて

乳幼児医療費助成制度の対象年齢の拡大と所得制限の撤廃を求める意見書

子どもの生命と健康を守り、若い世代の夫婦の医療費負担を軽減

介護保険制度の見直しに関する意見書

一 介護予防については、効果的なサービスを提供できるシステムを構築すること

二 要介護認定軽度者の介護サービスについては、生活援助を含め、介護予防とあわせて利用できるようなことにすること

三位一体改革において真の地方自治に必要な財源の保障を求める意見書

内閣総理・総務・財務・厚生労働大臣 あて

東京都財務局資料 「今後の地方財政を考える」に対する意見書

次の事項について東京都の適切な対応を強く求める

一 都市計画交付金について慎重に取り扱うこと

二 都区財政調整制度について適切に取り扱うこと

中央区とともに国・都に直接陳情



12月6日、区民の代表と議長・区長が、固定資産税・相続税の負担軽減を求め、総務・財務大臣、政府税制調査会会長、都知事及び都議会議長に対し陳情しました。

第4回定例会会議日程

- 11月25日 運営委員会 本会議
12月1日 常任委員会
12月2日 常任委員会の審査
12月3日 委員長報告、中間報告
12月3日 運営委員会 本会議

あとかぎ
今回の定例会は、2月に開かされる予定です。

- 山越 明 菅 野 弘 一
熊田 秋 野 元 ゆき 一
矢野 健 一郎 林 田 和 雄